

# 人と人との間で育てられ

連載  
Vol.4

## あらゆる人に教えられ

今回は、ホロス健康センター(以下「ホロス」)で健康指導師養成講座を修了された方の活動の様子をご紹介します。

「杜の家」での整膚について:松田 昭代

ホロスで健康指導師の勉強をし、身体障害者療護施設「杜の家」にてボランティアで整膚をさせていただいています。意思を表現するのが困難な方など、利用者の事情はそれぞれ違いますが、とても豊かな感受性をお持ちの皆さんです。相手に触れる時に私がいつも心掛けていることは、心地よく過ごしていただくこと、どなたにも語りかけること、教えていただいたことを忘れないことです。

毎回、一人ひとり状態が違うので、とにかく心地よく、血流や体液の流れが良くなること、笑顔を絶やさぬことに努めています。そして、命の素晴らしさに感動をいただいています。生かそうとする命の偉大さは、言葉では言い表せないほどです。「杜の家」にうかがうご縁をいただけたこと、ホロスと出会えたことは私の財産です。

整膚...皮膚を自分の指で引っ張るという手法を用いて血液の循環を良くし、内臓に良い刺激を与え、健康維持、病気の予防に役立つ施術のことです。



杜の家まつりでの様子

トワイライトスクールでのボランティア:稲垣 弘美  
トワイライトスクールで「体の話と体操」という講座をさせていただいています。自身の体調不良がきっかけで、ホロスと出会いました。ヨガで今までの思い込みがガラガラと崩れ、更地のような心に、手のひら健康法や整膚の勉強はおもしろいほど入ってきました。

連日のようにテレビから流れてくる虐待、いじめ、自殺の悲しいニュースもきっかけでした。ホロスでの学びの中、今ここに自分が存在している奇跡に気づかせていただいた私は、「今、動かなければ後悔する!」と強く思いました。「このままだと地球は滅亡する!」とまで本気で思いました。その時、浮かんだ言葉が「子ども」でした。「そうだ!とにかく子どもが集まっている所に行こう」と、地元の小学校のトワイライトスクールに出向きました。そして無計画なまま、講座の名前だけは決めました。こんな状態で受け入れてくださったトワイライトの先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年3月に第1回目、その後2ヶ月に1回ずつ講座を開きました。案の定、最初の1年間は手探り状態で空回りが続き、子どもたちの心をつかむのに苦労しました。今年の1月からは、絵本の読み聞かせを始めました。『てとととゆびと』を読んだ後、私の体験を話しました。すると、子どもたちは真剣に聞くだけでなく、質問をしたり、感想を言ってくれたりしたのです。私が図鑑で得た知識や人間の体についての話をした時とは明らかに違った、子どもたちの大きな目が忘れられません。『いのちをいただく』という、牛の命を解いて肉にする職業の方の絵本を読んだ時は、水を打ったように静まり、子どもたちが息をつめて聞いている様子が伝わってきました。2年目にしてやっと、自分のやりたいことが、おぼろげながら分かってきたように思います。出会った子どもの心の中に少しでも何かが残ってくれたら、それが私のやりたかったことかもしれません。

体を動かす時は、「手のひらはお腹と、手の甲は背中とつながっているんだよ。ウンチがでない人は、手のひらをくるくるこすってみよう」とか「あなたの小さな手は大人を元気にする力もあるよ。おうちの人にもやってあげてね」と話しています。大人も子どもも、それぞれの現実の中で笑顔になれる瞬間が増えれば、いつか地球もつられて笑ってくれるような気がします。

特定非営利活動法人  
ホロス健康センター

〒462-0831  
名古屋市北区城東町7-152-3  
TEL:052-981-2846  
10:00~17:00 祝祭日をのぞく  
FAX:052-981-2588  
E-mail:npo.horosu@gmail.com

執筆者:  
特定非営利活動法人  
ホロス健康センター  
理事長 川崎 嘉子

### インフォメーション

東日本大震災復興支援のためのチャリティ講演会「自分のつくり主は自分」

講師:川崎 嘉子 日時:10月12日(日)13:30~16:00(受付13:00~) 定員:150名 参加費:1000円  
会場:イーブルなごや(名古屋市女性会館)3F 大研修室 電話、ファックスにて当センターまでお申し込みください。

第25回

## 企業の社会貢献活動の現場から

隔月で、地元企業の社会貢献活動について、各担当者に自社の社会貢献活動を紹介していただいています。第25回となる今回は、トヨタ紡織株式会社です。

### 地域社会に貢献し、人々から信頼される企業を目指して

トヨタ紡織株式会社 総務部 CSR推進室 社会貢献G グループ長 甲斐武史

トヨタ紡織は「良き企業市民として、社会との調和を目指す」を基本理念とし、「環境」「青少年育成」「地域貢献」を重点項目として地域に根ざした社会貢献活動に取り組んでいます。

#### 【環境】

地球環境保護に貢献するために森づくり活動をはじめ、清掃活動、リサイクル活動などを行っています。

#### ・森づくり活動

トヨタ紡織ではインドネシア・タイ・トルコ・日本など世界12カ国(日本では4カ所)で森づくり活動を行っています。岐阜県中津川市加子母での森づくり活動では植林・間伐などの活動だけでなく、地元中学生の工場見学の受け入れや当社女子バスケットボール部によるクリニックなど、地域を交えた交流も行っています。

#### 【青少年育成】

次世代を担う子どもたちの健全な成長をサポートするための活動を行っています。

#### ・途上国での小学校校舎の建設

トヨタ紡織課長会では「世界に目を向けた社会貢献活動を行う」という考えのもとインドネシア・フィリピン・ベトナムなどで小学校の校舎の建設を行っています。校舎の建設と併せて、文具なども寄贈し、子どもたちが気持ちよく勉強できる場所を整えています。

#### 【地域貢献】

地域の問題に取り組むことにより地域社会の発展に寄与していくための活動を行っています。

#### ・ダウン症児との交流プログラム

毎年ダウン症児とその親との交流を行っています。当社所有のクルーザーの乗船と保養所でのBBQなどで交流を深めています。この活動はダウン症児親の会エンジェル、とよた学生プロジェクト、豊田市社会福祉会との協働で2001年より実施しており、延べ約150名のダウン症のお子さんと交流を図りました。



トヨタ紡織株式会社 総務部 CSR推進室  
〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1-1 TEL:0566-26-0472 FAX:0566-26-0400

..... 次回は、豊田通商株式会社をご紹介します。

## 新団体紹介

隔月で、設立1年未満の団体紹介をしています。NPOやボランティア活動がより身近に感じられるよう、様々な分野の団体を取り上げていきます。

### 特定非営利活動法人 名古屋国際観光推進協議会

#### 法人設立

2013年10月28日

#### 代表者

鵜飼 岳展

#### 連絡先

FAX: 050-3156-3997  
E-mail: info@go-nagoya.com  
URL: http://go-nagoya.jimdo.com/

#### 活動分野

文化、まちづくり、国際

#### 活動目的

名古屋が国際観光都市になるために、郷学・イベント交流、「ホンモノの城」を復元するプロジェクトなどにより、名古屋の魅力を再発見、「市民全員観光大使化」をサポートするなど、訪れる人が楽しめる土壌づくりを目的とする団体です。

#### 活動内容

(1)名古屋城木造復元啓発プロジェクト (2)郷土を学ぶ「郷学」講演の企画・運営 (3)食の国際博覧会の企画・運営

#### 団体PR

世界に巻き起こる日本ブームの中、日本通ならばトヨタ、マオ・アサダの名は知っているでしょうが、名古屋を中心とした「尾張の国」はかつて日本を統一した戦国大名を育んだ土地でもあると聞いたら、同一エリアから排出されたのは偶然ではないと思うでしょう。世界が日本の技術や文化に興味がある中、私達は尾張の地の歴史や侍の文化を今一度学び直し、世界に発信したいと思います。

随時、イベント企画・運営のボランティアを募集しています。また、毎月開催「郷学」名古屋の魅力を再発見!の受付・準備スタッフを募集しています。担当:鵜飼